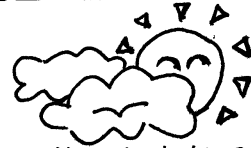




… 健康住宅 … (2)結露対策

梅雨入り宣言はしたものの雨も降らない毎日ですが、梅雨といえば、食中毒とカビがあちこちで発生します。今年も0-157が猛威をふるうのでしょうか。家にとっての病気はカビやダニです。今月はカビの原因である結露の発生と防止について調べてみました。



☆結露はなぜ発生するのか☆

- ①結露は室内の空気に含まれている水分に起因するもので、乾いた空気では結露は発生しません。湿気は通常室内の空気中に水蒸気の形で存在し、その時の温度に比例して一定限度以内存在します。
- ②水蒸気を含んだ空気は室内温度が低下すると、今まで含んでいた全水蒸気量を抱えきれなくなります。この余分な水蒸気が壁等に露を結びます。
- ③湿度は水上気圧で流れるため僅かな隙間からでも多量に流れ、建物内部に平均化して拡散する性質があります。浴室などで発生した水蒸気は、家全体を多湿状態にします。また、隅角部・押入・家具裏などでは水蒸気が毎日蓄積され、異常多湿状態となります。

ところで、木造は結露しにくいといわれるのは何故でしょう。

通常、3.5角の柱一本で梅雨時期は、ビールびん3本分の水分を含み、乾燥期にはその半分位になるといわれますが、この吸放湿により部屋の中の湿度を60%~70%に保ち、結露を抑えているのです。しかし、時々サッシ枠やビニールクロス表面に結露があるのは、この木材の調湿機能を越えているからです。

☆結露を防ぐには☆

- ①通風を行う。特に就寝前に行うと、炊事や入浴で発生した水蒸気を大幅に減少させる
- ②天気の良い日は窓を開放し、空気を入れ換える。このことは汚染物質（ホルマリンなど）の排出にもつながる。
- ③炊事中や入浴中は勿論、終了後もしばらく換気を続けることが大切です。

上記のようなことを家主さんによく理解していただき、実行していただくことにより心を込めて作った大事な住宅を長持ちさせ、健康で楽しい生活をしていただきたいものです。

《定休日》7月は、6日・12日・13日・20日・21日・27日です。

ご協力よろしく申し上げます。

(お問い合わせは、お客様サービス係の森園まで)

